

〔研究ノート〕

昭和前半期における名古屋港から中東への輸出*

吉 田 達 矢

名古屋学院大学国際文化学部

要 旨

本稿は、主に昭和10年代前半における、名古屋港から中東各国・地域（アデン、アラビア、イラク、イラン、シリア、トルコ、パレスチナ、バーレーン諸島）への輸出について考察した。名古屋港から中東への輸出は昭和9年から本格化したといえるが、昭和10年をピークとして、昭和11年以降は減少していった。また、輸出額が多かった順に示せば、アデン、イラク、シリア、イラン、アラビア、トルコ、パレスチナ、バーレーン諸島であった。ただし、名古屋港の総輸出額のなかで中東への割合は僅かであり、当時の名古屋にとって中東は重要な地域ではなかったといえる。また、昭和12～14年においては、輸出品のなかで綿布類と陶磁器が8割以上を占めており、とくに綿布類に関しては一部の例外を除き、昭和12～14年各年の中東各国・地域への輸出額において半分以上を占めていた。

キーワード：昭和10年代前半、名古屋港、中東、綿布類

Nagoya Port's Export to the Middle East in the Early *Showa* Period

Tatsuya YOSHIDA

Faculty of Intercultural Studies
Nagoya Gakuin University

* 本稿は、公益財団法人シキシマ学術・文化振興財団第29回研究助成金（研究課題：「戦前期の名古屋市におけるイスラーム教徒に関する研究—タタール人コミュニティの動向を中心として—」）による研究成果の一部である。

発行日 2016年3月31日

1. はじめに

昭和14（1939）年11月24日，来名した回教徒視察団¹⁾のために，名古屋商工会議所において歓迎晩餐会が催された。その際，山内県総務部長の歓迎の辞に対して，ジャワ島のイスラーム教徒であったアブズルカハル・ムザギルは，次のように答辞を述べた²⁾。

名古屋の商品はアラビア（＝中東？），アフリカの隅々にまで行きわたっており，我々イスラーム教徒は商品を通じて名古屋を知っていたが，今後は一層の親善をお願いしたい³⁾。

この言葉からは，遅くとも昭和14年までには，名古屋港から輸出された商品が中東⁴⁾やアフリカにおいてある程度浸透していたことがうかがえる。それでは，名古屋港から中東への輸出はいつごろから始まり，具体的にどのような商品がどれほど輸出されていたのだろうか。

以上の問題関心から，本稿では，昭和恐慌から回復した昭和10年代前半を中心に，名古屋港から中東各国・地域（アデン⁵⁾，アラビア⁶⁾，イラク⁷⁾，イラン⁸⁾，シリア⁹⁾，トルコ¹⁰⁾，パレスタイン（以下，パレスチナ）¹¹⁾，バーレーン諸島¹²⁾，図参照）への輸出状況について概観する¹³⁾。とくに，当時の名古屋港からの主要輸出品であった綿布（綿織物）類と陶磁器¹⁴⁾に着目したい。

なお，表1～24は，『名古屋商工会議所外国貿易年報』各年度（昭和12（1937）～14年）のものによって¹⁵⁾。また，年号については初出時には元号と西暦を併記するが，以降は元号のみ表記する。



図 第一次世界大戦後の中東

出典：宮崎正勝『早わかり中東&イスラーム世界史』，日本実業出版社，2006年，p. 213。

2. アデン

2.1 貿易額

『名古屋港貿易發展三十年史』によれば、名古屋とアデンとの貿易は昭和5（1930）年から行われるようになった。昭和5年以降、名古屋港からアデンへの輸出額はそれぞれ、44万1000円（昭和5年）、45万4000円（昭和6（1931）年）、96万5000円（昭和7（1932）年）、91万2000円（昭和8（1933）年）、127万9000円（昭和9（1934）年）、134万1440円（昭和10（1935）年）、136万5559円（昭和11（1936）年）、126万5968円（昭和12年）、91万5722円（昭和13（1938）年）、92万1791円（昭和14年）であった¹⁶⁾。なお、これらの貿易額が各年の名古屋港からの輸出総額¹⁷⁾に占める割合はそれぞれ、約0.9%（昭和5年）、約1.2%（昭和6年）、約1.5%（昭和7年）、約1.0%（昭和8年）、約1.1%（昭和9年）、約1.0%（昭和10年）、約1.0%（昭和11年）、約0.9%（昭和12年）、約0.8%（昭和13年）、約0.6%（昭和14年）となる。

2.2 輸出品

昭和12年に最も輸出額が多かった品物は、生地綿布（粗布）（77万9714円）で輸出総額のうち約61.5%を占めた。2位が生地綿布（金巾幅四十吋以上）（13万3563円）で約10.5%だった。また、綿布類（表1の1～12）が占める割合は約94.6%（119万7060円）、陶磁器類（表1の14～16）が占める割合は約4.2%（5万3268円）となる。

昭和13年に最も輸出額が多かった品物は、生地綿布（80万8992円）で輸出総額のうち約88.3%を占めた。2位は晒綿布（6万4167円）で約7.0%だった。また、綿布類（表2の1～3）が占める割合は約95.7%（87万9410円）、陶磁器（表2の5）は約3.2%（2万8921円）となる。

昭和14年に最も輸出額が多かった品物は、生地綿布（76万3215円）で輸出総額のうち約82.8%を占めた。2位は晒綿布（10万2295円）で約11.1%だった。また、綿布類（表3の1～3）が占める割合は約97.4%（89万8457円）、陶磁器（表3の5）は約1.8%（1万6929円）となる。

以上から、アデンへの輸出の殆どは綿布類（とくに生地綿布）が占めており、しかも年々その割合は増加していった。しかし、輸出額に関しては昭和12年こそ約120万円であったものの、昭和13・14年は80万円代にまで減少した。一方、陶磁器はその割合はごく僅かであり、年々その割合と輸出額は減少していった。

3. アラビア

3.1 輸出額

アラビアとの貿易がいつから行われるようになったかは不明である。ただ、『名古屋港貿易發展三十年史』では、アラビアとの貿易額が「其他アジア」から分離して統計されるようになったのは昭和10年からであった。

昭和10年以降、名古屋港からアラビアへの輸出額はそれぞれ、23万9687円（昭和10年）、16万6528円（昭和11年）、30万7277円（昭和12年）、41万7263円（昭和13年）、27万6728円（昭和14年）

であった¹⁸⁾。なお、これらの貿易額が名古屋港からの輸出総額に占める割合はそれぞれ、約0.2 % (昭和10年), 約0.1 % (昭和11年), 約0.2 % (昭和12年), 約0.4 % (昭和13年), 約0.2 % (昭和14年) となる¹⁹⁾。

3.2 輸出品

昭和12年に最も輸出額が多かった品物は、粗布(11万8011円)で輸出総額のうち約38.4 %を占めた。2位は晒綿布(金巾幅三十四吋以上)(4万4702円)で約14.5 %だった。また、綿布類(表4の1～9)が占める割合は約82.5 % (26万8040円), 陶磁器類(表4の12・13)が占める割合は約10.0 % (3万886円)となる。

昭和13年に最も輸出額が多かった品物は、生地綿布(25万2479円)で輸出総額の約60.5 %を占めた。2位は晒綿布(10万4668円)で約25.0 %だった。また、綿布類(表5の1～3)が占める割合は約90.1 % (37万5883円), 陶磁器(表5の4)は約8.8 % (3万6840円)となる。

昭和14年に最も輸出額が多かった品物は、生地綿布(11万9413円)で輸出総額の約43.2 %を占めた。2位は其他ノ綿布(8万5653円)で約31.0 %だった。また、綿布類(表6の1～3)が占める割合は約92.7 % (25万6204円), 陶磁器(表6の5)は約6.1 % (1万6950円)となる。

以上から、綿布類の割合は各年とも圧倒的であり、しかも増加していった。ただし、輸出額に関しては昭和14年には減少した。一方、陶磁器については、その割合は次第に減少していった。輸出額については、昭和12・13年はほぼ同額であったが、昭和14年には昭和13年の半額以下に減少した。

4. イラク

4.1 輸出額

イラクとの貿易もいつから行われるようになったかは不明である。ただ、『名古屋港貿易発展三十年史』では、イラクとの貿易額が「其他アジア」から分離して単独で統計されるようになったのは昭和9年からであった。

昭和9年以降、名古屋港からイラクへの輸出額はそれぞれ、39万4000円(昭和9年), 104万7000円(昭和10年), 83万1000円(昭和11年), 83万3015円(昭和12年), 95万9721円(昭和13年), 106万2039円(昭和14年)であった²⁰⁾。傾向としては、昭和10年に貿易額が急増したといえる。次に、これらの貿易額が各年の名古屋港からの輸出総額に占める割合はそれぞれ、約0.3 % (昭和9年), 約0.8 % (昭和10年), 約0.6 % (昭和11年), 約0.6 % (昭和12年), 約0.8 % (昭和13年), 約0.7 % (昭和14年)となる²¹⁾。

4.2 輸出品

昭和12年に最も輸出額が多かった品物は、箱用板(エゾマツ及トドマツ製)(14万3166円)で輸出総額の約17.2 %を占めた。2位は陶磁器(調度用, 其他ノ食器)(140578円)で約16.9 %だった。また、綿布類(表7の5～14)が占める割合は約25.7 % (21万2320円), 陶磁器類(表7の19～

25) が占める割合は約35.3 % (29万4078円) となる。

昭和13年に最も輸出額が多かった品物は、生地綿布 (32万1913円) で輸出総額の約33.5 %を占めた。2位は陶磁器 (22万3497円) で約23.3 %だった。また、綿布類 (表8の1～3) が占める割合は約50.1 % (48万1421円), 陶磁器 (表5の4) は上記のとおりである。

昭和14年に最も輸出額が多かった品物は、其他ノ綿布 (34万5990円) で輸出額の約32.6 %を占めた。2位は生地綿布 (26万8502円) で約25.3 %だった。また、綿布類 (表9の2～4) が占める割合は約72.1 % (76万5175円), 陶磁器 (表9の7) は約14.5 % (15万3887円) となる。

以上から、イラクへの輸出品のなかで綿布類が占める割合と輸出額は、年々増加していった。ただし、各年の輸出総額に占める綿布類の割合は、ほかの国や地域に比べて高くなかった。一方、陶磁器の割合は、昭和12年こそ綿布類よりも多く輸出総額の3分の1以上を占めたが、それ以降は減少していった。それでも、ほかの国に比べて陶磁器が占める割合は高かった。また輸出額については年々増加していった。

5. イラン

5.1 輸出額

イランとの貿易がいつから行われるようになったかは不明である。ただ、『名古屋港貿易発展三十年史』では、イランとの貿易額が「其他アジア」から分離して単独で統計されるようになったのは昭和10年からであった。

昭和10年以降、名古屋港からイラクへの輸出額はそれぞれ、47万7000円 (昭和10年), 102万円 (昭和11年), 30万1519円 (昭和12年), 19万9828円 (昭和13年), 63万7096円 (昭和14年) であった²²⁾。傾向としては、貿易額は年ごとに大きな変動があったようである。なお、これらの貿易額が各年の名古屋港からの輸出総額に占める割合はそれぞれ、約0.4 % (昭和10年), 約0.8 % (昭和11年), 約0.2 % (昭和12年), 約0.2 % (昭和13年), 約0.4 % (昭和14年) となる²³⁾。

5.2 輸出品

昭和12年に最も輸出額が多かった品物は、其他ノ綿布 (其他) (8万6617円) で輸出総額の約28.7 %を占めた。2位は其他ノ綿布 (ボイル) (6万6124円) で約21.9 %だった。また、綿布類 (表10の1～6) が占める割合は約80.0 % (24万1554円), 陶磁器類 (表10の9・10) が占める割合は約7.9 % (2万3547円) となる。

昭和13年に最も輸出額が多かった品物は、其他ノ綿布 (9万4253円) で輸出総額の約47.1 %を占めた。2位は陶磁器 (7万5609円) で約37.8 %だった。また、綿布類 (表11の2) が占める割合は約47.1 % (金額は上記), 陶磁器 (表11の3) は上記のとおりである。

昭和14年に最も輸出額が多かった品物は、其他ノ綿布 (28万7764円) で輸出総額の約45.2 %を占めた。2位は陶磁器 (14万6200円) で約22.9 %だった。また、綿布類 (表12の2・3) が占める割合は約55.9 % (35万6119円), 陶磁器 (表12の5) は上記のとおりである。

以上から、綿布類は昭和12年こそ輸出総額の8割を占めていたが、昭和13・14年は5割前後に減少した。このように、各年の輸出総額に占める綿布類の割合は、ほかの国や地域に比べて高くなかったといえる。その輸出額は昭和13年には前年と比べて大幅に減少したが、昭和14年には再び増加した。一方、陶磁器は昭和12年には輸出総額の8%程度であったが、昭和13年は4割近くにまで急増し、昭和14年には約23%にまで減少した。ただし、輸出額は年々増加していった。

6. シリア

6.1 貿易額

『名古屋港貿易発展三十年史』によれば、シリアとの貿易は昭和9年から行われるようになった。昭和9年以降、名古屋港からシリアへの輸出額はそれぞれ、120万3000円（昭和9年）、165万5000円（昭和10年）、111万7000円（昭和11年）、117万6175円（昭和12年）、119万299円（昭和13年）、71万2633円（昭和14年）であった²⁴⁾。なお、これらの貿易額が各年の名古屋港からの輸出総額に占める割合はそれぞれ、約1.0%（昭和9年）、約1.3%（昭和10年）、約0.8%（昭和11年）、約0.8%（昭和12年）、約1.0%（昭和13年）、約0.5%（昭和14年）となる²⁵⁾。

6.2 輸出品

昭和12年に最も輸出品が多かった品物は、生地綿布（無縁ノモノ、天竺布）（66万5390円）で輸出総額の約56.8%を占めた。2位は晒綿布（金巾其他）（15万4414円）で約13.1%だった。また、綿布類（表13の3～15）が占める割合は約84.3%（99万424円）、陶磁器類（表13の20～23）が占める割合は約8.5%（10万1055円）となる。

昭和13年に最も輸出品が多かった品物は、生地綿布（81万9482円）で輸出総額の約68.8%を占めた。2位は晒綿布（23万5127円）で約19.8%だった。また、綿布類（表14の4～6）が占める割合は約89.9%（107万158円）、陶磁器（表14の9）は約5.5%（6万5900円）となる。

昭和14年に最も輸出額が多かった品物は、生地綿布（41万3268円）で輸出総額の約58.0%を占めた。2位は晒綿布（16万2053円）で約22.7%だった。また、綿布類（表15の4～6）が占める割合は約82.59%（58万8301円）、陶磁器（表15の9）は約9.0%（6万3710円）となる。

以上から、シリアへの輸出品のなかで綿布類が占める割合は、いずれの年も8割以上で圧倒的であった。輸出額については、昭和12・13年にはいずれも100万円前後であったが、昭和14年には半分近くにまで減少した。一方、陶磁器については、いずれの年もその割合は10%未満であり、アデンやアラビアと同様に、輸出に占める割合は少なかったといえる。輸出額に関しては、年々減少していった。

7. トルコ

7.1 貿易額

『名古屋港貿易発展三十年史』によれば、トルコとは少なくとも大正12（1923）年から貿易が行わ

れているが、輸出が本格化するのは昭和5年以降と思われる²⁶⁾。昭和5年以降、名古屋港からトルコへの輸出額はそれぞれ、23万1000円（昭和5年）、22万9000円（昭和6年）、52万2000円（昭和7年）、9万4000円（昭和8年）、4万3000円（昭和9年）、34万5000円（昭和10年）、72万7000円（昭和11年）、59万8136円（昭和12年）、31万7643円（昭和13年）、7万3188円（昭和14年）であった²⁷⁾。なお、これらの貿易額が各年の名古屋港からの輸出総額に占める割合はそれぞれ、約0.5%（昭和5年）、約0.4%（昭和6年）、約0.8%（昭和7年）、約0.1%（昭和8年）、0.1%未満（昭和9年）、約0.3%（昭和10年）、約0.6%（昭和11年）、約0.4%（昭和12年）、約0.3%（昭和13年）、0.1%未満（昭和14年）となる²⁸⁾。

7.2 輸出品

昭和12年に最も輸出額が多かった品物は、生地綿布（無縁ノモノ、金巾其他）（28万6911円）で輸出総額の約48.0%を占めた。2位は生地綿布（無縁ノモノ、金巾幅四十吋以上）（13万9627円）で約23.3%だった。また、綿布類（表16の1～6）が占める割合は約93.0%（55万6484円）、陶磁器類（表15の7・8）が占める割合は約6.1%（3万6489円）となる。

昭和13年に最も輸出額が多かった品物は、晒綿布（13万8313円）で輸出総額の約43.5%を占めた。2位は生地綿布（12万5346円）で約39.5%だった。また、綿布類（表17の1～3）が占める割合は約87.6%（27万8152円）、陶磁器（表17の4）は約12.4%（3万9487円）となる。

昭和14年に最も輸出額が多かった品物は、生地綿布（2万9431円）で輸出総額の約40.2%を占めた。2位は陶磁器（2万6887円）で約36.7%だった。また、綿布類（表18の1～3）が占める割合は約63.2%（4万6301円）、陶磁器は上記のとおりである。

以上から、トルコへの輸出品のなかで綿布類が占める割合とその輸出額は、年々激減していった。反対に、陶磁器は年々その割合は増加していき、その輸出額は昭和12・13年はほぼ同額であったが、昭和14年には減少した。

8. パレスチナ

8.1 輸出額

パレスチナとの貿易がいつから行われるようになったかは不明である。ただ、『名古屋港貿易発展三十年史』では、パレスチナとの貿易額が「其他アジア」から分離して単独で統計されるようになったのは昭和9年からである。

昭和9年以降、名古屋港からパレスチナへの輸出額はそれぞれ、23万8000円（昭和9年）、59万4000円（昭和10年）、28万9000円（昭和11年）、21万9605円（昭和12年）、13万3190円（昭和13年）、14万7797円（昭和14年）であった²⁹⁾。なお、これらの貿易額が各年の名古屋港からの輸出総額に占める割合はそれぞれ、約0.2%（昭和9年）、約0.5%（昭和10年）、約0.2%（昭和11年）、約0.1%（昭和12年）、約0.1%（昭和13年）、約0.1%（昭和14年）となる³⁰⁾。

8.2 輸出品

昭和12年に最も輸出額が多かった品物は、陶磁器（調度用）（喫茶用具）（6万3881円）で輸出総額の約29.0％を占めた。2位は生地綿布（無縁モノ、粗布）（5万6912円）で約26.0％だった。また、綿布類（表19の4～10）が占める割合は約47.5％（10万4616円）、陶磁器類（表19の14～16）が占める割合は約43.7％（9万5954円）となる。

昭和13年に最も輸出額が多かった品物は、生地綿布（9万6628円）で輸出総額の約72.5％を占めた。2位は陶磁器（2万3209円）で約17.4％だった。また、綿布類（表20の1・2）が占める割合は約77.8％（10万3646円）、陶磁器は上記のとおりである。

昭和14年に最も輸出額が多かった品物は、生地綿布（5万1889円）で輸出総額の約35.1％を占めた。2位は晒綿布（4万8392円）で約32.7％だった。また、綿布類（表21の1～3）が占める割合は約70.0％（10万3501円）、陶磁器（表21の6）は約15.7％（2万3153円）となる。

以上から、パレスチナへの輸出品のなかで綿布類が占める割合は、昭和12年こそ陶磁器と拮抗して50％以下であったが、昭和13年は8割近くにまで増加した。しかし、昭和14年には7割に減少した。一方、輸出額は毎年ほぼ同額であった。陶磁器については、年々輸出総額に占める割合は減少していったものの、輸出額は昭和13年は前年と比べて激減したが、昭和14年は前年とほぼ同額であった。

9. バーレーン諸島

9.1 輸出額

バーレーン諸島との貿易がいつから行われるようになったかは不明である。ただ、『名古屋港貿易発展三十年史』によれば、バーレーン諸島との貿易は昭和12年からと思われる。

昭和12年以降、名古屋港からバーレーン諸島への輸出額はそれぞれ、16万4086円（昭和12年）、14万9041円（昭和13年）、8万5134円（昭和14年）であった³¹⁾。傾向としては、貿易額は徐々に減少していったといえる。次に、これらの貿易額が各年の名古屋港からの輸出総額に占める割合はそれぞれ、約0.1％（昭和12年）、約0.1％（昭和13年）、0.1％未満（昭和14年）となる³²⁾。

9.2 輸出品

昭和12年に最も輸出額が多かった品物は、其他ノ綿布（捺染細綾）（3万8306円）で輸出総額の約23.2％を占めた。2位は其他ノ綿布（其他）（3万3033円）で約20.0％だった。また、綿布類（表22の1～6）が占める割合は約79.8％（13万1624円）、陶磁器類（表22の10・11）が占める割合は約12.2％（2万174円）となる。

昭和13年に最も輸出額が多かった品物は、其他ノ綿布（5万2052円）で輸出総額の約34.9％を占めた。2位は晒綿布（4万8607円）で約32.6％だった。また、綿布類（表23の1～3）が占める割合は約82.6％（12万3177円）、陶磁器（表23の5）は約15.7％（2万3407円）となる。

昭和14年に最も輸出額が多かった品物は、晒綿布（3万5888円）で輸出総額の約42.2％を占めた。2位は其他ノ綿布（3万5096円）で約41.2％だった。また、綿布類（表24の1～3）が占める割合は

約87.5 % (7万4507円), 陶磁器 (表24の5) は約6.3 % (5321円) となる。

以上から、名古屋港からバーレーン諸島への輸出品のなかで綿布類が占める割合は年々増加していったが、輸出額は年々減少していった。一方、陶磁器については、昭和13年は前年と比べて増加したものの、昭和14年にはその割合は減少した。輸出額については、昭和12・13年はほぼ同額であったが、昭和14年には激減した。

10. まとめ

以下では、以上のことから明らかになる事柄をまとめるとともに、若干の考察も行う。

- ① 最も早くから貿易が行われていたのはトルコであり、大正12年には始まっていた。以降、昭和4年まではトルコとの貿易に関してのみ統計がなされていた。昭和5年からはアデンへの輸出も統計がとられるようになり、昭和5～8年のトルコとアデンへの輸出額の合計はそれぞれ、67万2000円 (昭和5年), 67万3000円 (昭和6年), 148万7000円 (昭和7年), 100万6000円 (昭和8年) であった。昭和9年以降、名古屋港から中東への輸出総額はそれぞれ、昭和9年は315万7000円 (アデン、イラク、シリア、トルコ、パレスチナのみ), 昭和10年は569万9000円 (バーレーン諸島以外), 昭和11年は551万5000円 (バーレーン諸島以外), 昭和12年は486万6501円, 昭和13年は428万2707円, 昭和14年は391万6406円であった。

以上から、名古屋港から中東地域への輸出は、昭和9年から本格化したといえるだろう。つまり、冒頭におけるアブズルカハル・ムザギルの言葉のように、昭和14年には中東全域に名古屋港からの輸出品が行き渡っていたといえる。しかし、昭和10年をピークとして、昭和11年以降は名古屋港からの輸出額は減少していった。

- ② 昭和9年以降の上記の貿易額が各年の名古屋港からの輸出総額に占める割合は、それぞれ約2.7 % (昭和9年), 約4.4 % (昭和10年), 約4.2 % (昭和11年), 約3.3 % (昭和12年), 約3.7 % (昭和13年), 約2.7 % (昭和14年) であった。これらの数値からは、名古屋港からの輸出先として、中東というのは重要ではなかったことがうかがえる。
- ③ 全ての国と地域の統計がそろった昭和12～14年の輸出額の平均値が高い順に示せば、アデン：約103万4494円, シリア：102万6369円, イラク：約95万1592円, イラン：37万9481円, アラビア：33万3756円, トルコ：約32万9656円, パレスチナ：16万6864円, バーレーン諸島：約13万2754円となる。これらの数値から、輸出額が多い (約95～103万円) グループ：アデン・シリア・イラク, 輸出額が中規模 (約32～37万円) のグループ：イラン・アラビア・トルコ, 輸出額が少ない (約13～16万円) グループ：パレスチナ・バーレーン諸島, という、3つのグループに分けることができる。以上からは、輸出額に影響を与える要素として、日本 (名古屋港) からの距離や日本とイギリス・フランスとの関係よりも、各国・地域の大きさ (面積)・人口数・地政的重要性などのほうが重要であったと思われる。
- ④ 昭和9年以降の上記の名古屋港から中東への輸出額が各年の日本から中東への輸出額 (表25) に占める割合はそれぞれ、約6.7 % (昭和9年), 約7.7 % (昭和10年), 約8.8 % (昭和11年), 約6.5 %

(昭和12年), 約6.7% (昭和13年), 約4.9% (昭和14年) であった。つまり, 日本から中東各国・地域への輸出のなかで名古屋港からの輸出が占める割合は, 昭和9~14年のあいだでは約4.9~8.8%であり, その割合は極めて低かった。中東各国・地域に輸出された日本製品のなかで, 名古屋港からの輸出品は目立つものではなかったと思われる。

- ⑤ 昭和12・13年のイラク, 昭和14年のイランを除き, いずれの国や地域においても, 昭和12~14年における貿易額のなかで綿布類と陶磁器の合計は8割以上を占めた。とくに綿布類に関しては, 昭和12年のイラク, 昭和13年のイラン, 昭和12年のパレスチナを除いて, 昭和12~14年各年のそれぞれの国・地域への貿易額において半分以上を占めていた。このような傾向は, たとえば昭和14年の日本から中東各国・地域への輸出主要品目として共通して綿織物が挙げられている³³⁾ように, 日本からの輸出と名古屋からの輸出とはある程度連動していたといえる。

注

- 1) 大日本回教協会の招聘に応じて来日した世界各地のイスラーム教徒たちにより, 昭和14年11月15日に組織され, 同月16~30日にかけて東京, 箱根, 名古屋, 京都, 大阪, 神戸を視察した(『記録 回教圏展覧会: 全世界回教徒第一次大会来朝回教徒視察団』, 大日本回教協会, 1940年(以下, 『回教圏展覧会』), pp. 23-25, 89-105。)
- 2) 引用文中の括弧は筆者による補足である。また, 本稿では, 人名や国名などの固有名詞, 書名や商品名以外の旧字体や当時の仮名遣いは現代風に改めた。
- 3) 『新愛知』昭和14年11月25日朝刊, p. 5(市内版)。アブズルカハル・ムザギルの当時の職務は, 大インドネシア回教協会代表とされていた(『回教圏展覧会』, p. 3。)
- 4) 現在のの中東地域を表す言葉として, 当時は近東が使われていたが, 本稿では中東を用いる。
- 5) 現在はイエメン南部の港湾都市であるアデンは, 1853年末には自由港(フリーポート)になり, 20世紀初頭には世界で最も寄港船の多い港のひとつとなった。昭和12年4月1日には, それまでのインド政庁の管轄下から, イギリス本国の直轄植民地(Crown colony)にかわった(山口直彦『中東経済ハブ盛衰史: 19世紀のエジプトから現在のドバイ, トルコまで』, 明石書店, 2013年, pp. 84-87。)。また, 大正末~昭和初期ごろと思われるアデンについては, 以下のような証言がある(田村秀治『日本人とイスラームとの関係: 質疑応答』『日本とアラブー思い出の記ー(その2)』, 日本アラブ関係国際共同研究国内委員会事務局, 1981年(再録: 『日本・中東イスラーム関係の再構築』研究会(編)『日本とアラブー思い出の記ー(その1)・(その2)・(その3) 再版・合冊版』, 日本アラブ関係国際共同研究国内委員会事務局, 2002年, p. 101。))。

当時, 日本郵船はアデンに寄港しており, アデン在住のインド商人の手を経て日本製の綿布や雑貨が広く売られていた。それから後になって, カイロのシリア系商人の手を経て綿布等がスエズ経由で入るようになった。アデンへの日本郵船の欧州向定期船は二週間ごとに寄港し, そこで揚げる荷物はみんな, アラビア半島, それからアフリカ東海岸, エチオピア, 紅海沿岸へ中継輸出されるのであった。

このように, 当時のアデンは様々な商品の集積地, 他の地域へ輸出するための中継地であった。

- 6) 正確には不明であるが, 日本国際問題調査会(編)『アジア年鑑: 昭和十年版』, 河出書房, 1935年(以下, 『アジア年鑑: 昭和十年版』), pp. 5-8の「アラビア諸國」の項には, 「サウディ・アラビア王國(サウジアラビア王国)」(昭和7年成立), 「オーマン王國(オマーン)」, 「イエーメン王國(イエメン)」, 「ハド라마ウト(アデンの東部にある峽谷地帯)」, 「クェイト(クウェート)」が含まれている。それぞれの領域については図を参照。

昭和前半期における名古屋港から中東への輸出

- 7) 昭和7年にイラク王国としてイギリスから独立したが、イギリスの影響は残存した。
- 8) 当時のイランは、パフラヴィー朝（大正14（1925）年成立）が支配していた。なお、昭和10年には国号がペルシアからイランに改称されたが、本稿ではイランに統一した。
- 9) 当時のシリアとは、現在のシリアだけでなく、現在のレバノンやトルコの一部も含まれており、フランスの委任統治領であった。
- 10) 大正12年にトルコ共和国が成立した。なお、当時の各資料では、トルコはヨーロッパに分類されている。
- 11) 当時のパレスチナは、現在のイスラエルとパレスチナ自治区をあわせた土地であり、イギリスの委任統治領であった。
- 12) 正確には不明であるが、『アジア年鑑：昭和十年版』, pp. 161-162の記述によれば、ほぼ現在のバーレーンに重なると思われる。19世紀後半以降、イギリスが外交と国防を代行する事実上の保護領となっていた。
- 13) 名古屋港から本稿で扱う中東各国・地域への各年の貿易は、いずれも輸出超過であった。輸入に関しては別稿にて検討する。また、昭和15（1940）年以降は、第二次世界大戦の勃発による国際状況の激変などから、中東地域への輸出は殆どなくなる。
- 14) 新修名古屋市史編集委員会（編）『新修名古屋市史』, 第6巻, 名古屋市, 2000年, p. 576, 671の表では、綿織物は昭和5～11, 13～14年には名古屋港からの輸出額1位, 昭和12, 15～16年は2位であった。陶磁器は昭和12, 15～16（1941）年には名古屋港からの輸出額1位, 昭和5～11, 13～14年は2位であった。
- 15) 名古屋商工會議所（編）『名古屋商工會議所外國貿易年報：昭和十二年』, 名古屋商工會議所, 1938年（以下、『外國貿易年報：昭和十二年』）；同『名古屋商工會議所外國貿易年報：昭和十三年』, 名古屋商工會議所, 1939年；同『名古屋商工會議所外國貿易年報：昭和十四年』, 名古屋商工會議所, 1940年（以下、『外國貿易年報：昭和十四年』）。なお、各表の「総額に占める割合」では、小数点2桁目を四捨五入した。たとえば、10.14 %の場合は10.1 %, 10.15 %の場合は10.2 %とした。
- 16) 昭和5～9年は、名古屋商工會議所統計課（編）『名古屋港貿易發展三十年史：自明治四十年至昭和十一年』, 名古屋商工會議所統計課, 1937年（以下、『名古屋港貿易發展三十年史』）, p. 20。昭和10～12年は、『外國貿易年報：昭和十二年』, p. 13。昭和13～14年は、『外國貿易年報：昭和十四年』, p. 17。
- 17) 昭和5～14年の名古屋港から外国への輸出総額はそれぞれ、4731万1000円（昭和5年）、3791万1000円（昭和6年）、6445万9000円（昭和7年）、8942万円（昭和8年）、1億1551万5000円（昭和9年）、1億2947万8000円（昭和10年）、1億3150万1000円（昭和11年）、1億4790万9000円（昭和12年）、1億1510万1000円（昭和13年）、1億4487万2000円（昭和14年）であった（『外國貿易年報：昭和十四年』, p. 1.）。
- 18) 昭和10～12年は、『貿易年報：昭和十二年』, p. 13。昭和13～14年は、『外國貿易年報：昭和十四年』, p. 17。
- 19) 註17参照。
- 20) 昭和9年は、『名古屋港貿易發展三十年史』, p. 20。昭和10～12年は、『外國貿易年報：昭和十二年』, p. 13。昭和13～14年は、『外國貿易年報：昭和十四年』, p. 16。
- 21) 註17参照。
- 22) 昭和10～12年は、『外國貿易年報：昭和十二年』, p. 13。昭和13～14年は、『外國貿易年報：昭和十四年』, p. 16。
- 23) 註17参照。
- 24) 昭和9年は、『名古屋港貿易發展三十年史』, p. 20。昭和10～12年は、『外國貿易年報：昭和十二年』, p. 13。昭和13～14年は、『外國貿易年報：昭和十四年』, p. 17。
- 25) 註17参照。
- 26) 大正12年以降の名古屋港からトルコへの輸出額は、それぞれ2万4000円（大正12年）、1万4000円（大正13（1924）年）、0円（1000円未満？）（大正14年）、6万7000円（昭和元（1926）年）、4000円（昭和2（1927）年）、4万5000円（昭和3（1928）年）、2万9000円（昭和4（1929）年）であった（『名古屋港貿易發展三十年史』,

p. 22。)。このように、昭和5年以前の貿易額はそれ以降と比べて少額であった。

27) 昭和5～9年は、『名古屋港貿易發展三十年史』, p. 22。昭和10～12年は、『外國貿易年報：昭和十二年』, p. 14。昭和13～14年は、『外國貿易年報：昭和十四年』, p. 18。

28) 註17参照。

29) 昭和9年は、『名古屋港貿易發展三十年史』, p. 20。昭和10～12年は、『外國貿易年報：昭和十二年』, p. 13。昭和13～14年は、『外國貿易年報：昭和十四年』, p. 17。

30) 註17参照。

31) 『外國貿易年報：昭和十四年』, p. 17。

32) 註17参照。

33) 「回教圈貿易座談會」『回教世界』第二卷六月号（1940）, p. 59。

表1 名古屋港からアデンへの輸出品（昭和12年）

	物品	単位	数量	金額（円）	総額に占める割合（%）
1	生地綿布（無縁ノモノ）（綾木綿）Gray cotton tissues (no bordered) (drills)	方碼 (S. yard)	10000	1912	0.2
2	同（金巾幅四十吋以上）Do. (shirting, over 40 inches in width)	同	1473046	133563	10.6
3	同（金巾其他）Do. (shirting, other)	同	938802	76486	6.0
4	同（粗布）Do. (sheeting)	同	5702163	779714	61.6
5	同（天竺布）Do. (T. cloths)	同	281956	48000	3.8
6	晒綿布（綾木綿）Bleached cotton tissues (drills)	同	12300	3380	0.3
7	同（金巾幅三十四吋以上）Do. (shirting, over 34 inches in width)	同	62778	8360	0.7
8	同（天竺布）Do. (T. cloths)	同	88112	13740	1.1
9	同（ムール）Do. (mulls)	同	906363	109321	8.7
10	其他ノ綿布（染細綾）Other cotton tissues (jean, dyed)	同	93334	18585	1.5
11	同（捺染細綾）Do. (jean, printed)	同	5600	1234	0.1
12	同（其他）Do (other)	同	10667	2765	0.2
13	毛織物（綿入ヲ含ム）（セルガス）Woollen tissues (including cotton mixtures) (serges)	同	1461	2055	0.2
14	陶磁器（調理用）（喫茶用具）Potteries (for domestic use) (tea sets)	組 (Set)	1459202	31118	2.5
15	同（同）（其他ノ食器）Do. (other table wares)	打 (Dozen)	173468	19600	1.5

昭和前半期における名古屋港から中東への輸出

16	同（建築用）（タイル）Do. (for building) (tile)	百斤 (100 <i>Kin</i>)	263	2550	0.2
17	其他ノ硝子罎 Other glass bottles	打	121981	4913	0.4
18	掛時計 Hanging clocks	箇(Number)	330	1374	0.1
19	其他 Other			7298	0.6
総額				1265968	

表2 名古屋港からアデンへの輸出品（昭和13年）

	品名	単位	数量	金額（円）	総額に占める割合(%)
1	生地綿布	方碼	8080652	808992	88.0
2	晒綿布	同	609381	64167	7.0
3	其他ノ綿布	同	40833	6251	0.7
4	毛織物（綿入ヲ含ム）	同	552	1045	0.1
5	陶磁器			28921	3.2
6	硝子及同製品			3745	0.4
7	其他			2601	0.3
総額				915722	

表3 名古屋港からアデンへの輸出品（昭和14年）

	品名	単位	数量	金額（円）	総額に占める割合(%)
1	生地綿布	方碼	8982735	763215	82.8
2	晒綿布	同	1173766	102295	11.1
3	其他ノ綿布	同	193859	32497	3.5
4	毛織物（綿入ヲ含ム）	同	2991	4143	0.4
5	陶磁器			16929	1.8
6	硝子及同製品			1567	0.2
7	其他			1145	0.1
総額				921791	

表4 名古屋港からアラビアへの輸出品 (昭和12年)

	品名	単位	数量	金額 (円)	総額に占める割合(%)
1	生地綿布 (無縁ノモノ) (金巾幅四十吋以上) Gray cotton tissues (no bordered) (shirting, over 40 inches in width)	方碼	244971	25319	8.2
2	同 (同) (金巾其他) Do. (do.) (shirting, other)	同	140033	25007	8.1
3	同 (同) (粗布) Do. (do.) (sheeting)	同	884633	118011	38.4
4	晒綿布 (金巾幅三十四吋以上) Bleached cotton tissues (shirting over 34 inches in width)	同	344667	44702	14.5
5	同 (ムール) Do. (mulls)	同	209020	25231	8.2
6	其他ノ綿布 (染細綾) Other cotton tissues (jean, dyed)	同	11667	2525	0.8
7	同 (捺染細綾) Do. (jean, printed)	同	23281	8065	2.6
8	同 (更紗) Do. (prints)	同	20735	3560	1.2
9	同 (其他) Do. (other)	同	63771	15620	5.0
10	毛織物 (綿入ヲ含ム) (セルゲス) Woollen tissues (including, cotton mixtures) (serges)	同	1419	2414	0.8
11	漁網 (綿製) Fishing nets (of cotton)	百斤	19	2800	0.9
12	陶磁器 (調度用) (喫茶用具) Potteries (for domestic use) (tea sets)	組	760365	20090	6.5
13	同 (同) (其他ノ食器) Do. (do.) (other table wares)	打	44263	10796	3.5
14	掛時計 Hanging clocks	箇	252	1082	0.4
15	其他 Other			2055	0.7
総額				307277	

表5 名古屋港からアラビアへの輸出品 (昭和13年)

	品名	単位	数量	金額 (円)	総額に占める割合(%)
1	生地綿布	方碼	2161406	252479	60.5
2	晒綿布	同	1054220	104668	25.1
3	其他ノ綿布	同	110190	18736	4.5

昭和前半期における名古屋港から中東への輸出

4	陶磁器			36840	8.8
5	硝子及同製品			2011	0.5
6	其他			2529	0.6
総額				417263	

表6 名古屋港からアラビアへの輸出品（昭和14年）

	品名	単位	数量	金額（円）	総額に占める割合(%)
1	生地綿布	方碼	1310798	119413	43.2
2	晒綿布	同	589359	51138	18.5
3	其他ノ綿布	同	544213	85653	31.0
4	毛織物（綿入ヲ含ム）	同	1580	2449	0.9
5	陶磁器			16950	6.1
6	其他			1395	0.5
総額				276728	

表7 名古屋港からイラクへの輸出品（昭和12年）

	品名	単位	数量	金額（円）	総額に占める割合(%)
1	チョーク Chalk	百斤	112	1076	0.1
2	麻縄 Ropes of hemp, jute, etc.	同	110	2162	0.3
3	玉絲 Dupion	同	90	35403	4.2
4	人造絹絲 Artificial silk	同	30	2880	0.3
5	生地綿布（無縁ノモノ）（金巾幅四十吋以上） Gray cotton tissues (no bordered) (shirting, over 40 inches in width)	方碼	48889	5500	0.7
6	同（同）（粗布）Do. (do.) (sheeting)	同	616500	83554	10.0
7	同（同）（天竺布）Do. (do.) (T. cloths)	同	42040	7692	0.9
8	晒綿布（金巾幅三十四吋以上）Bleached cotton tissues (shirting over 34 inches in width)	同	276589	35801	4.3
9	同（金巾其他）Do. (shirting, other)	同	48556	12100	1.5
10	同（ムール）Do. (mulls)	同	121109	13930	1.7

11	其他ノ綿布（其他ノ綾木綿）Other cotton tissues (other striped tissue)	同	18480	7198	0.9
12	同（染細綾）Do. (jean, dyed)	同	121333	28756	3.5
13	同（捺染細綾）Do. (jean, printed)	同	52500	13136	1.6
14	同（ポプリン）Do. (poplin)	同	21508	4653	0.6
15	毛織物（綿入ヲ含ム）（セルヂス）Woollen tissues (including cotton mixtures) (serges)	同	59941	93124	11.2
16	人造絹織物（交織ヲ含ム）（縐子）Artificial silk tissues (including mixed tissues)	同	24842	5032	0.6
17	同（同）（其他）Do. (do.) (other)	同	1952	1017	0.1
18	漁網（綿製）Fishing nets (of cotton)	百斤	21	2398	0.3
19	陶磁器（調度用）（喫茶用具）Potteries (for domestic use) (tea sets)	組	1642092	114407	13.7
20	同（同）（其他ノ食器）Do. (do.) (other table wares)	打	289758	140578	16.9
21	同（同）（煙草用具）Do. (do.) (smoking sets)	組	30236	3118	0.4
22	同（建築用）（タイル）Do. (for building) (tile)	百斤	1651	18499	2.2
23	同（同）（其他）Do. (do.) (other)	同	512	11372	1.4
24	同（電気用）（碍子）Do. (for electrical use) (insulator)	同	176	2645	0.3
25	同（同）（其他）Do. (do.) (other)	同	166	3459	0.4
26	其他ノ硝子罎 Other glass bottles	打	48789	4655	0.6
27	其他ノ硝子及同製品 Other glass & glass manufactures			1889	0.2
28	絶縁電線 Insulated electric wire	百斤	10	1000	0.1
29	其他ノ鐵製品 Other iron manufactures	同	38	1551	0.2
30	掛時計 Hanging clocks	箇	3424	16043	1.9
31	置時計 Table clocks	同	501	1114	0.1
32	箱用板（エゾマツ及トドマツ製）Shooks for wood box (of <i>Ezomatsu</i> & <i>Todomatsu</i>)	組	39500	143166	17.2
33	其他ノランプ同部品及附属品 Other lamps, parts & accessories thereof			3298	0.4
34	セロファン紙 Cellophane paper	百斤	58	6245	0.7
35	其他 Other			4565	0.5
総額				833015	

昭和前半期における名古屋港から中東への輸出

表8 名古屋港からイラクへの輸出品（昭和13年）

	品名	単位	数量	金額（円）	総額に占める割合（%）
1	生地綿布	方碼	2575468	321913	33.5
2	晒綿布	同	1242771	134572	14.0
3	其他ノ綿布	同	118152	24936	2.6
4	毛織物（綿入ヲ含ム）	同	72292	120928	12.6
5	ステーブルファイバー織物（交織ヲ含ム）	同	5444	2465	0.3
6	綿タオル（連製ノモノヲ含ム）	打	200	1290	0.1
7	漁網	百斤	18	2073	0.2
8	陶磁器			223497	23.3
9	硝子及同製品			10243	1.1
10	時計	箇	2276	10549	1.1
11	箱用板	組	210000	101921	10.6
12	其他ノランプ同部品及附属品			1427	0.1
13	其他			3907	0.4
総額				959721	

表9 名古屋港からイラクへの輸出品（昭和14年）

	品名	単位	数量	金額（円）	総額に占める割合（%）
1	毛織絲	百斤	135	44833	0.4
2	生地綿布	方碼	2373560	268502	25.3
3	晒綿布	同	1649976	150683	14.2
4	其他ノ綿布	同	1705222	345990	32.6
5	毛織物（綿入ヲ含ム）	同	25938	37983	3.6
6	ステーブルファイバー織物（交織ヲ含ム）	同	19000	8435	0.8
7	陶磁器			153887	14.5
8	硝子及同製品			27020	2.5
9	絶縁電線	百斤	22	2181	0.2
10	合板	方呎	131600	5182	0.5
11	箱用板	組	30002	14109	1.3
12	其他ノ木製品			1608	0.2

13	其他			1626	0.2
総額				1062039	

表10 名古屋港からイランへの輸出品（昭和12年）

	品名	単位	数量	金額（円）	総額に占める割合（％）
1	生地綿布（綾木綿）（無縁モノ） Gray cotton tissues (no bordered) (other)	方碼	23520	4939	1.6
2	其他ノ綿布（捺染細綾） Other cotton tissues (jean, printed)	同	26134	5600	1.9
3	同（染縹子） Do. (satin, dyed)	同	133334	40825	13.5
4	同（ポプリン） Do. (poplins)	同	60249	37449	12.4
5	同（ボイル） Do. (voile)	同	148590	66124	21.9
6	同（其他） Do. (other)	同	316124	86617	28.7
7	毛織物（綿入ヲ含ム）（セルヂス） Woollen tissues (including cotton mixtures) (serges)	同	10317	29700	9.9
8	同（同）（クレパネット） Do. (do) (cravenette)	同	776	2558	0.8
9	陶磁器（調度用）（喫茶用） Potteries (for domestic use) (tea sets)	組	41680	7388	2.5
10	陶磁器（同）（其他ノ食器） Do. (do.) (other table wares)	打	60523	16159	5.4
11	其他 Other			4160	1.4
総額				301519	

表11 名古屋港からイランへの輸出品（昭和13年）

	品名	単位	数量	金額（円）	総額に占める割合（％）
1	毛編絲	百斤	51	24509	12.3
2	其他ノ綿布	方碼	244443	94253	47.2
3	陶磁器			75609	37.8
4	硝子及同製品			4716	2.4
5	其他			741	0.4
総額				199828	

昭和前半期における名古屋港から中東への輸出

表 12 名古屋港からイランへの輸出品 (昭和14年)

	品名	単位	数量	金額 (円)	総額に占める割合(%)
1	毛編絲	百斤	230	111116	17.4
2	晒綿布	方碼	420840	68355	10.7
3	其他ノ綿布	同	1274463	287764	45.2
4	毛織物 (綿入ヲ含ム)	同	7104	15002	2.4
5	陶磁器			146200	22.9
6	硝子及同製品			5187	0.8
7	其他			3472	0.5
総額				637096	

表 13 名古屋港からシリアへの輸出品 (昭和12年)

	品名	単位	数量	金額 (円)	総額に占める割合(%)
1	毛織物 Woollen or worsted yarns	百斤	40	14558	1.2
2	屑絲 (キビソ及ノシ) Waste Silk (<i>Kibiso</i> & <i>Noshi</i>)	同	12	3880	0.3
3	生地綿布 (無縁ノモノ) (金巾幅四十吋以上) Gray cotton tissues (no bordered) (shirting, over 40 inches in width)	方碼	325394	41159	3.5
4	同 (同) (金巾其他) Do. (do.) (shirting, other)	同	103801	16631	1.4
5	同 (同) (粗布) Do. (do.) (sheeting)	同	386300	64489	5.5
6	同 (同) (天竺布) Do. (do.) (T. cloths)	同	3270070	665390	56.6
7	晒綿布 (縮) Bleached cotton tissues (crapes)	同	33333	5600	0.5
8	同 (金巾幅三十四吋以上) Do. (shirting, over 34 inches in width)	同	93676	14199	1.2
9	同 (金巾其他) Do. (shirting, other)	同	648401	154414	13.1
10	同 (ムール) Do. (mulls)	同	32000	4260	0.4
11	其他ノ綿布 (小倉織) Other cotton tissues (<i>Kokuraori</i>)	同	16783	6433	0.5
12	同 (天竺布) Do. (T. cloths)	同	24087	5308	0.5
13	同 (染縞子) Do. (satin, dyed)	同	2058	1500	0.1

14	同(天鵝絨) Do. (velveteen)	同	9029	5340	0.5
15	同(其他) Do. (other)	同	13793	5701	0.5
16	毛織物(綿入ヲ含ム)(羅紗) Woollen tissues (including cotton mixtures) (woolen cloth)	同	1929	7923	0.7
17	同(同)(セルヂス) Do. (do.) (serges)	同	20967	32823	2.8
18	同(同)(クレパネット) Do. (do.) (cravenette)	同	8459	14076	1.2
19	靴用ゴム踵 Rubber soles for boots & shoes	打	3050	2616	0.2
20	陶磁器(調度用)(喫茶用具) Potteries (for domestic use) (tea sets)	組	1308276	58362	5.0
21	同(同)(其他ノ食器) Do. (do.) (other table wares)	打	38305	25066	2.1
22	同(同)(花瓶) Do. (do.) (flower vase)	同	541	1463	0.1
23	同(建築用)(タイル) Do. (for building) (tile)	百斤	1589	16164	1.3
24	セロファン紙 Cellophan paper	同	30	1948	0.2
25	其他 Other			6872	0.6
			総額	1176175	

表 14 名古屋港からシリアへの輸出品(昭和13年)

	品名	単位	数量	金額(円)	総額に占める割合(%)
1	綿織絲	百斤	12	1232	0.1
2	毛織絲	同	15	5157	0.4
3	其他ノ絲縷索及同材料			2297	0.2
4	生地綿布	方碼	5379080	819482	68.8
5	晒綿布	同	1143258	235127	19.8
6	其他ノ綿布	同	38840	15549	1.3
7	毛織物(綿入ヲ含ム)	同	16846	32480	2.7
8	漁網	百斤	13	2393	0.2
9	陶磁器			65900	5.5
10	硝子及同製品			9553	0.8
11	其他			1124	0.1
			総額	1190299	

昭和前半期における名古屋港から中東への輸出

表 15 名古屋港からシリアへの輸出品（昭和14年）

	品名	単位	数量	金額（円）	総額に占める割合（%）
1	紅茶	百斤	52	2908	0.4
2	綿線	同	5	1172	0.2
3	其他ノ絲纒索及同材料			2300	0.3
4	生地綿布	方碼	3174490	413268	58.0
5	晒綿布	同	880488	162053	22.7
6	其他ノ綿布	同	66640	12980	1.8
7	毛織物（綿入ヲ含ム）	同	40631	44580	6.3
8	綿タオル（連製ノモノヲ含ム）	打	520	2509	0.4
9	陶磁器			63710	9.0
10	硝子及同製品			1323	0.2
11	セロファン紙	百斤	27	2388	0.3
12	其他			3442	0.5
総額				712633	

表 16 名古屋港からトルコへの輸出品（昭和12年）

	品名	単位	数量	金額（円）	総額に占める割合（%）
1	生地綿布（無縁ノモノ）（金巾幅四十吋以上） Gray cotton tissues (no bordered) (shirting, over 40 inches in width)	方碼	1180575	139627	23.3
2	同（同）（金巾其他）Do. (do.) (shirting, other)	同	2619967	286911	48.0
3	晒綿布（金巾幅三十四吋以上）Bleached cotton tissues (shirting, over 34 inches in width)	同	32021	5786	1.0
4	同（ムール）Do. (mulls)	同	86665	12850	2.1
5	其他ノ綿布（染綾木綿）Other cotton tissues (drill, dyed)	同	70000	22500	3.8
6	同（縐子）Do. (satin)	同	284667	88810	14.8
7	陶磁器（調度用）（喫茶用具）Potteries (for domestic use) (tea sets)	組	1046745	34785	5.8

8	同（同）（其他ノ食器）Do. (do.) (other table wares)	打	130	1704	0.3
9	絶縁電線 Insulated electric wire	百斤	39	3830	0.6
10	其他 Other			1333	0.2
総額				598136	

表17 名古屋港からトルコへの輸出品（昭和13年）

	品名	単位	数量	金額（円）	総額に占める割合（％）
1	生地綿布	方碼	1320058	125346	39.5
2	晒綿布	同	1059949	138313	43.5
3	其他ノ綿布	同	68102	14493	4.6
4	陶磁器			39487	12.4
5	其他			4	0.1未満
総額				317643	

表18 名古屋港からトルコへの輸出品（昭和14年）

	品名	種類	数量	金額（円）	総額に占める割合（％）
1	生地綿布	方碼	356550	29431	40.2
2	晒綿布	同	94792	11370	15.5
3	其他ノ綿布	同	23333	5500	7.5
4	陶磁器			26887	36.7
総額				73188	

表19 名古屋港からパレスチナへの輸出品（昭和12年）

	品名	単位	数量	金額（円）	総額に占める割合（％）
1	紅茶 Black Tea	百斤	28	1576	0.7
2	麻縄 Ropes of hemp, jute, etc.	同	53	1590	0.7
3	其他ノ線縄紐類 Other twins, cordages, etc.	同	15	1121	0.5

昭和前半期における名古屋港から中東への輸出

4	生地綿布（無縁モノ）（金巾幅四十吋以上） Gray cotton tissues (no bordered) (shirting, over 40 inches in width)	方碼	5200	1586	0.7
5	同（同）（金巾其他）Do. (do.) (shirting, other)	同	109375	14324	6.5
6	同（同）（粗布）Do. (do.) (sheeting)	同	334583	56912	25.9
7	同（同）（天竺布）Do. (do.) (T. cloths)	同	110600	16265	7.4
8	晒綿布（金巾幅三十四吋以上）Bleached cotton tissues (shirting, over 34 inches in width)	同	22324	3171	1.4
9	同（金巾幅其他）Do. (shirting, other)	同	28076	5063	2.3
10	同（ムール）Do. (mulls)	同	53333	7295	3.3
11	毛織物（綿入ヲ含ム）（セルヂス）Woollen tissues (including cotton mixtures serges)	同	1699	2765	1.3
12	同（同）（其他）Do. (do.) (other)	同	1580	1239	0.6
13	敷布（連製モノヲ含ム）Bed cloth (including in piece)	百斤	17	1600	0.7
14	陶磁器（調度用）（喫茶用具）Potteries (for domestic use) (tea sets)	組	1590248	63881	29.1
15	同（同）（其他ノ食器）Do. (do.) (other table wares)	打	39237	19581	8.9
16	同（建築用）（タイル）Do. (for building) (tile)	百斤	1044	12492	5.7
17	テーブルフォーク及スプーン Table forks & table spoons	打	1871	1154	0.5
18	其他 Other			7990	3.6
総額				219605	

表20 名古屋港からパレスチナへの輸出品（昭和13年）

	品名	単位	数量	金額（円）	総額に占める割合（％）
1	生地綿布	方碼	759103	96628	72.5
2	晒綿布	同	43675	7018	5.3
3	毛織物（綿入ヲ含ム）	同	841	1581	1.2
4	其他ノ布帛製品			3140	2.4
5	陶磁器		1890	23209	17.4

6	テーブルフォーク及スプーン	打		1161	0.9
7	其他			453	0.3
総額				133190	

表21 名古屋港からパレスチナへの輸出品（昭和14年）

	品名	単位	数量	金額（円）	総額に占める割合（％）
1	生地綿布	方碼	450715	51889	35.1
2	晒綿布	同	230326	48392	32.7
3	其他ノ綿布	同	18745	3220	2.2
4	毛織物（綿入ヲ含ム）	同	4405	7638	5.2
5	綿タオル（連製ノモノヲ含ム）	同	5620	3454	2.3
6	陶磁器			23153	15.7
7	硝子及同製品			2480	1.7
8	テーブルフォーク及スプーン	同	2560	1929	1.3
9	セロファン紙	百斤	33	3025	2.0
10	其他			2617	1.8
総額				147797	

表22 名古屋港からバーレーン諸島への輸出品（昭和12年）

	品名	単位	数量	金額（円）	総額に占める割合（％）
1	生地綿布（無縁ノモノ）（粗布） Gray cotton tissues (no bordered) (sheeting)	方碼	203400	28441	17.3
2	晒綿布（金巾幅三十四吋以上） Bleached cotton tissues (shirting, over 34 inches in width)	同	72777	9015	5.5
3	同（ムール） Do. (mulls)	同	114333	13298	8.0
4	其他ノ綿布（染細綾） Other cotton tissues (jean, dyed)	同	46667	9531	5.8
5	同（捺染細綾） Do. (jean, printed)	同	132786	38306	23.2
6	同（其他） Do. (other)	同	130708	33033	20.0

昭和前半期における名古屋港から中東への輸出

7	毛織物（綿入ヲ含ム）（セルヂス） Woollen tissues (including, cotton mixtures) (serges)	同	3407	4566	2.8
8	同（同）（クレバネット） Do. (do.) (cravenette)	同	1428	2339	1.4
9	ブランケット（綿製） Blanket (of cotton)	百斤	101	1050	0.6
10	陶磁器（調度用）（喫茶用具） Potteries (for domestic use) (tea sets)	組	823490	16663	10.1
11	同（同）（其他ノ食器） Do. (do.) (other table wares)	打	7730	3511	2.1
12	掛時計 Hanging clocks	箇	504	2219	1.3
13	置時計 Table clocks	同	1104	1705	1.0
14	其他 Other			1129	0.7
			総額	164806	

表23 名古屋港からバーレーン諸島への輸出品（昭和13年）

	品名	単位	数量	金額（円）	総額に占める割合（％）
1	生地綿布	方碼	194645	22518	15.1
2	晒綿布	同	443890	48607	32.6
3	其他ノ綿布	同	249712	52052	34.9
4	毛織物（綿入ヲ含ム）	同	1305	1386	0.9
5	陶磁器			23407	15.7
6	其他			1071	0.7
			総額	149041	

表24 名古屋港からバーレーン諸島への輸出品（昭和14年）

	品名	単位	数量	金額（円）	総額に占める割合（％）
1	生地綿布	方碼	38528	3523	4.1
2	晒綿布	同	403885	35888	42.2
3	其他ノ綿布	同	219819	35096	41.2
4	毛織物（綿入ヲ含ム）	同	5490	4993	5.9
5	陶磁器			5321	6.3

6	其他			313	0.4
総額				85134	

表 25 昭和9～14年における日本から中東各国・地域への輸出額（単位：千円）

	昭和9年	昭和10年	昭和11年	昭和12年	昭和13年	昭和14年
アデン	9353	13208	13851	14177	8534	10002
アラビア	不明	4571	2702	4827	4979	3748
イラク	17166	22073	19019	23644	17082	24344
イラン	不明	9592	4665	2630	4632	19323
シリア	11699	12559	13078	19250	12539	15986
トルコ	2194	3241	4293	2753	2659	875
パレスチナ	6412	8400	5377	5745	3087	3513
バーレーン諸島	不明	不明	不明	1897	1812	1953
合計	46824	73644	62985	74923	63858	79744

出典：昭和9年は『世界貿易年鑑：昭和十年版』、横浜貿易協會、1935年、pp. 14-15。昭和10・11年は大日本回教協會『世界回教徒対策の必要性に就て』、大日本回教協會、1939年、p. 17。昭和12・13年は『世界貿易年鑑：昭和十四年版』、横浜貿易協會、1939年、pp. 88-89。昭和14年は「回教圈貿易座談會」『回教世界』第二卷六月号(1940)、p. 59。